



改憲・戦争阻止！大行進 事務局ニュース

No.9
2021/7/11

【連絡先】千葉県千葉市中央区要町 2-8 動労千葉気付 TEL.043-222-7207
東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂ビル 5F 全国労働組合交流センター気付
ブログ: <http://stop-kaiken.blog.jp/> TEL. 070-5582-2882 (川添)
メール: kaikensoshi_daikoushin@yahoo.co.jp

7・5 首都圏代表者会議報告

7月5日に開催した首都圏代表者会議は、高山俊吉弁護士、福島尚文さん、森川文人弁護士をはじめ、東京、千葉、神奈川などから参加を得て、7・23を中心にした方針を議論し確認しました。各地から大結集へ向けた宣伝・組織化に取り組む決意が述べられました。

※次回は8月23日(月)です。



6・6新宿大行進

事務局から、①「五輪は中止！菅たおそう！」の鮮明な訴えで怒りと結びついた6・6新宿大行進、②立憲民主党の歴史的裏切り（野党共闘）を叫びそれを支える日本共産党）による翼賛国会と対決し改憲国民投票法・土地規制法絶対反対で闘い抜いた国会行動、③動労千葉の職場代表選での画期的勝利や組織拡大を先頭に新自由主義と対決する労働運動の展望を示した7・3-4国鉄全国集会をはじめ、前回会議以降の闘いの前進を確認し、7・23渋谷デモの方針を提起しました。

7・23は、4月日米首脳会談、6月G7サミットで激化する対中国の侵略戦争情勢の中で全面的に激化する改憲・戦争の攻撃と対決する決戦です。コロナ下でのなりふり構わぬ五輪強行の決断、医療・自治体・学校観戦動員、自衛隊8500人の「警備」動員も含めた戒厳的状态での運動つづし。改

憲・戦争国家化と一体の五輪は粉碎以外にありません。

怒りは煮えたぎっています。その怒りを解き放ち、厳戒態勢を打ち破って、渋谷の街を騒然とさせるようなデモを実現し菅政権を打倒しよう。世界からの圧倒的注目の中で、日本の労働者・学生の闘いの姿を示そう。

五輪開会式粉碎！ 菅たおせ！

7・23 渋谷デモ

15:00 集合

@はるのおがわコミュニティパーク

15:30 デモ出発

17:00~18:00 リレーアピール

@渋谷ハチ公前

高山俊吉弁護士の問題提起(要旨)

今、ほとんどの人が五輪はおかしいと思っ
ながら、そこから先が問題で、抗議行動に立ち
上がるとはなっていない。そこを何としてもつ
なげたいと思う。そこには怒りのマグマがある。

鍵になるのは五輪はなにを狙っているのか、
を明らかにすることだ。

6月11日「朝日新聞」に掲載された「南西
の島々 どう守るか」というインタビュー記事
で元陸将番匠幸一郎は「日清戦争前夜に似た状
況」と言い、その内容を「清帝国、帝政ロシア」
が「東方進出をもくろむ」状況だと述べている。

これを、深く深くつかむ必要がある。日清戦
争は日本の侵略戦争だ。日清戦争は日本の侵略
ではなかったことに持って行こうとしている。
これが『歴史修正主義』だ。

さらに、朝日新聞が、「中国、ロシアによって
日本の安定が脅かされ」ていて「番匠さんが説
く抑止力の整備には一定の説得力がある」と書
くという情勢になっている。五輪を通して戦闘
的学習をしていく。立ち上がらない人たちに、
われわれの問題意識を提起していくことが必要
ではないか。

政府の国家安全保障
局顧問として安全保障の最前
線におられました。東アジア
情勢をどう見えていますか。
「日清戦争前夜に似た状況に
あると考えています。強大な
清帝国、東方進出をもくろむ
帝政ロシア、不安定な朝鮮半
島、その当時と重なるように、
現状は楽観できないと思いま
す」

「6/11朝日新聞より」

拡大する“つながり”が次々報告

動労千葉から7・3～4集会の報告を受け、特
に幕張に続いて一票差で逆転勝利した津田沼で
の職場代表選、木更津での組織拡大など現場の
闘いの前進、そして関西生コンの武委員長求刑
8年を粉砕しようということが強調されました。

神奈川からは7・22横浜デモ～23渋谷デ
モの連日闘争の決意。また、教委要請には野本
三吉さんや96歳の鎌田さんが先頭で行動さ
れ、教委の「命の軽視」「自己責任論」を追及。

教育行政の脆弱性が明らかになり、現場から立
ち上がる契機になったと報告されました。三多
摩からは「反五輪の会などの6・23新宿デモに
参加した。独自のコールや太鼓を始めたら仲間
が増え、解散地点では一緒に写真を撮り、連絡
先を交換、その後「棘2」上映会に来てくれた
りと、いろいろなつながりができた」との報告。
それを受けて7・23に向かって他団体主催の
行動にもどんどん出て行こうと確認しました。

千葉からは木更津の住民の会の主催で開催さ
れることになった7・10オスプレイ反対行動
への結集が呼びかけられ、NAZENからは金曜
行動の画期的な地平の報告とともに、福島圧殺
の五輪への怒りが訴えられました。

最後に森川弁護士から「去年よりコロナ感染
状況は酷いのに五輪をやるという現実、みな
な自分たちとは利害が対立する何かがあると感じ
始めている。「五輪に反対しているのは反日的
な人たち」という安倍の暴言。私たちは日本の
国家・政府に絶対反対の国際連帯の立場で闘お
う。7・23渋谷デモをラディカルにやり抜こ
う」と呼びかけられました。

◆辺野古への南部土砂投入許さない

ハンスト中の具志堅さんを訪問

辺野古新基地のための遺骨の混じった南部
土砂投入に反対して県庁前・平和祈念公園で
5日間のハンストを決行した具志堅隆松さん
を大行進事務局として激励・訪問しました。



(6月21日)。辺野古新基
地、南西諸島の核ミサ
イル基地化、「第2の沖縄
戦」を許さない。
沖縄闘争ー反基地闘争
の取り組みを強化しよう。